

# 第6回

## 都市農地保全自治体フォーラム

～会員自治体取組事例紹介～

平成24年7月6日 都市農地保全推進自治体協議会



# 昭 島 市

市長：北川 穰一

## 【ふれあい農業の推進】

市民農園「マイファームあきしま」や、農業体験教室「親子米づくり教室」、田畑を市民と巡る農ウォークなどの施策を行うことで、市民が農業とふれあう場を積極的に提供しています。





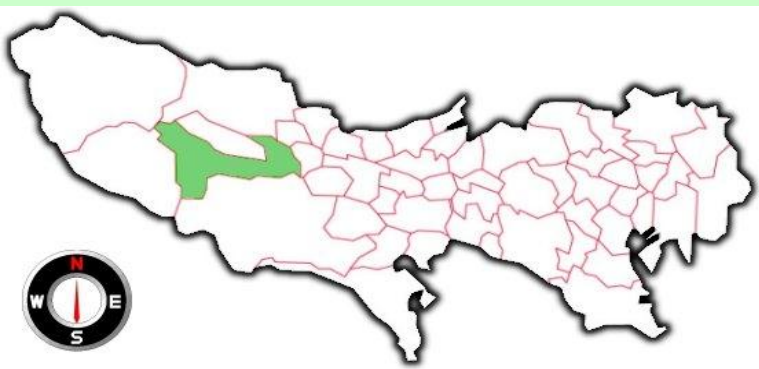


# あきる野市

市長：臼井 孝

## 【地産地消型農業の推進】

消費者に農業に対する理解を深めてもらうため、トマトやイチゴなどの収穫体験や見学などを行う交流イベント、『あきる農を知り隊』を実施し、地産地消型農業をさらに推進しています。



あきる野市の位置



サツマイモ掘り



イチゴハウス見学



# 足立区

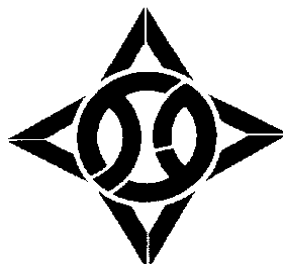
区長：近藤 やよい

## 【農業ボランティアの育成】

高齢化や担い手不足の農家経営支援のため、農作業のお手伝いをしたい区民を募集し、農家などでの実習、講義により農業ボランティアとして養成し、登録者を希望する農家へ派遣しています。

(H23派遣実績＝延1,008人)





# 板 橋 区

区長：坂本 健

## 【志村みの早生大根の復活に向けて】

志村みの早生（わせ）大根は、一度姿を消してしまった江戸東京野菜のひとつです。

板橋区は、この伝統野菜復活への取り組みを支援し、板橋ブランド野菜として、定着することを目指していきます。





# 稲 城 市

市長：高橋 勝浩

## 【稲城市イメージキャラクター「稲城なしのすけ」】

ガンダム等のメカニックデザインを手掛けた稲城市在住の大河原邦男氏と、マルチクリエイター井上ジェット氏のコラボにより誕生しました。

特産の梨をモチーフにしており、これから稲城市の魅力をPRするために活躍していきます。







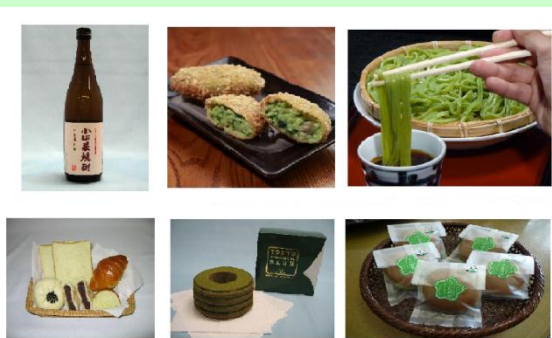
# 江戸川区

区長：多田 正見

## 【江戸川は花と野菜のゆめ産地】

68万区民が生活する江戸川区。

大都市の中で「都内第1位の生産量を誇る小松菜」と  
「東京の花どころ」といわれる花卉園芸が盛んに行われ、  
産業の一躍を担っています。



江戸川名物!! 小松菜商品



江戸川は  
花と  
野菜の  
ゆめ産地





# 青 梅 市

市長：竹内 俊夫

## 【市民の農業体験】

青梅市では、毎年市内の田んぼにおいて親子を対象に田植え、稲刈り等の農業体験会を開催しています。

参加者は自分たちで植えた稲を刈り、収穫したお米を食べる等、食と農を学ぶ場となっています。







# 大田区

区長：松原 忠義

## 【野菜と花の品評会】

区内農業者による品評会を実施しています。

あわせて、区民農園や家庭菜園の野菜自慢、農業パネル展示、段ボール堆肥等のミニ講座、区内の野菜を使った料理の紹介と試食なども行い、農業への理解を深めています。



# 葛飾区

区長：青木 克徳

## 【ふれあいレクリエーション農園】

トマトや枝豆、ジャガイモといった区内の農家が栽培した野菜を区画単位で販売します。

とれたての新鮮野菜の味と収穫の楽しさを一度に体験できます。



とれたて・イキイキ  
**葛飾 元気 野菜**



# 清瀬市

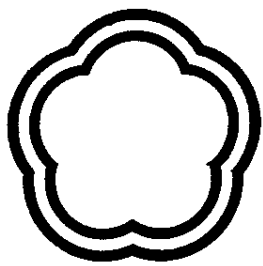
市長： 渋谷 金太郎

## 【農商工連携】

都内随一の生産量を誇る清瀬産人参を活用し、  
農業者と商業者が連携を図り、様々な加工品が  
創作されつつあります。







国

立

市

市長：佐藤 一夫

## 【活き活き都市農業推進事業】

用水や崖(がい)線(せん)の環境を整備するとともに、加工施設の設置や農産物のブランド化により地産地消を推進します。

また、ポータルサイトや拠点施設の設置、イベントの開催等で農家と市民をつなぎ、農業支援の機運を高めます。





# 小 金 井 市

市長：稲葉 孝彦

## 【新鮮野菜を食卓に 地元野菜を使った料理教室】

JA女性部を講師に迎え、地元野菜を使った料理教室を開催しています。

参加した市民は、「農家の方から小金井産の江戸東京野菜や特産品のルバーブを使った料理を学べる素晴らしい企画です！」と、毎回好評です。





# 国分寺市

市長：星野 信夫

## 【国分寺いきいき農園】

平成23年5月のオープン以来、利用している障害者団体や市民団体が、地元農業者や市民農業大学卒業生のアドバイスを受けながら、野菜作りを通して様々な交流を楽しんでいます。

今年からは親子農業体験教室を実施しています。







# 小平市

市長：小林 正則

【小学校給食へ畑からまっしぐら！】

小平市は、小学校給食における地場産農産物の使用率が  
**19.3%**になりました。

注文から配送までをコーディネートする「地産地消推進事業」を展開しています。





# 狛 江 市

市長：矢野 裕

## 【農業ウォッチングラリー及びランチコンテスト】

JAマインズ狛江青壮年部と共催で、  
都市農業への理解を目的に7月に開催します。

また、地場野菜の消費拡大のため、  
飲食店が地元野菜を盛り込んだ  
新作ランチを考案し、市民が投票する  
ランチコンテストも開催します。





# 杉 並 区

区長：田中 良

## 【都市農地を守ろう！】

～JA東京中央・杉並区・世田谷区が協働した取り組みへ～

平成23年11月18日、杉並区・世田谷区・JA東京中央は  
「農地保全共同宣言」を行いました。

その第一弾としてアグリフェスタ2012を7月22日、杉並区立柏の宮公園  
で開催します。三者のトークショー、両区内産農産物の即売ほか、多彩  
な内容で都市農業の役割・魅力を発信します。

JA東京中央・杉並区・世田谷区協働事業



世田谷区長

JA組合長

杉並区長



みなさ～ん。待ってま～す

## 「都市農業を守ろう!」アグリフェスタ2012

新東京提案>>>都市の農地が都市を守る

7月22日(日)10時～15時30分:杉並区立柏の宮公園







# 世 田 谷 区

区長：保坂 展人

## 【地元JAと近隣自治体との農地保全に向けた協働事業】

都市に潤いのある景観を与え、災害時の防災空間になるなど多面的な機能を有する貴重な都市農地を保全することを区民にアピールするため、地元JAと近隣自治体と連携したPRイベントを開催します。

- ◆JA東京中央、杉並区、世田谷区：7月22日(日)
- ◆JA世田谷目黒、目黒区、世田谷区：11月25日(日)





# 立川市

市長：清水 庄平

## 【立川の農地をめぐる散策ガイドマップ “農ウォーク”】

市では、観光と農業の連携事業として、「農を活かした観光ルート開発」に取り組み、散策ガイドマップ“農ウォーク”を作成しました。  
直売所や歴史スポット等の地域特性を盛り込んだ4つのコースを紹介しています。





# 多摩市

市長：阿部 裕行

## 【せいせき朝顔市 ふるさと多摩夏まつり】

毎年7月に市内聖蹟桜ヶ丘駅前で開催される、朝顔市を中心とした農のイベントで、地場野菜や市内特産品の販売など、地元農業のPRの場、市民交流の場となっています。

今年は30周年を迎え記念事業も実施されます。



30周年記念切手シート







# 調 布 市

市長：長友 貴樹

## 【体験農園の推進】

平成24年4月、市内東部地区に新規農業体験ファームを開設しました。

現在、市内にある農園は、5園176区画となり多様な農業に対する体験と関心を深めるために広く市民に農園の場の提供を行っております。





# 中野区

区長：田中 大輔

## 【中野区親子農園事業】

18歳未満の子どもと同居する家族を対象に、昭和44年から開始しました。

貸出区画は148区画  
(1区画9.9m<sup>2</sup>)です。

親子が自然に親しみ、青少年の健全育成を目指しています。





# 西 東 京 市

市長：坂口 光治

【都市と農業が共生するまちづくり事業を展開中です！】

2月26日、市民と農業者を対象にした都市農業フォーラムを開催しました。

武蔵大学後藤光蔵教授に「都市農業の多面的機能」をテーマに講演していただき、講演後は市内農業者などを迎え、都市農業が持つ役割や機能について意見が交されました。



西東京市農産物キャラクター  
「めぐみちゃん」







# 練馬区

区長：志村 豊志郎

【農園を通じて農のある豊かさを】

農を通じた自然や人とのふれあいは、  
幅広い世代の生活を豊かにします。

練馬区の市民農園・体験農園は、  
都内で最も多くの開設数・区画数を  
有しており、多くの区民に  
「農のある豊かさ」  
を感じていただいています。



※ 東京都農業振興事務所による「平成22年度市民農園等調査結果(平成23年3月末時点)」  
による。 農園数合計86園・区画数合計6,570区画・全体面積225,231㎡

# 八 王 子 市

市長：石森 孝志

## 【はちおうじ農業塾の開講】

平成23年度から「はちおうじ農業塾」を開講しています。

研修生は、2年間の農業研修を実施することで、農作業の知識や技術を身につけます。

卒業生は遊休農地解消を目的とした農家直営農園の利用者や、今後取り組みが望まれる、農作業受委託制度の担い手として結びつけていきます。



# 羽 村 市

市長： 並木 心

## 【学校給食への食材納入】

農業団体と羽村・瑞穂地区学校給食センターとの契約により、計画的に農産物を栽培し、学校給食の食材として納入しています。

小・中学生に対し、地元で採れた新鮮な野菜を提供し、地産地消を推進しています。





# 東久留米市

市長：馬場 一彦

## 【地場農産物活用事業】

東久留米市の特産で  
幻の柳久保小麦を100%使用した乾めん  
「柳久保うどん」が誕生しました。

柳久保小麦の独特な香りが口いっぱい  
に広がり、好評を得ています。



柳久保うどん



内容量200g



# 東 村 山 市

市長：渡部 尚

## 【地産地消】

昨年12月より、西武新宿線久米川駅北ロイメント広場にて朝市「マルシェ久米川」を開始しました。

毎月第3日曜日に定期開催しています。

市内産農産物を始め、これらを原料としたソース、ジャム、アイス、饅頭等の加工品を販売し、市民の好評を得ています。





# 東大和市

市長：尾崎 保夫

## 【第1回グルメコンテスト うまかんべえ〜祭】

東大和市中で生産されている農産物を使用し、地産地消の推進と、ご当地グルメの開発を目的としたグルメコンテストを行いました。



自慢の逸品「じゃがまる君」(市内産じゃがいも使用)





# 日 野 市

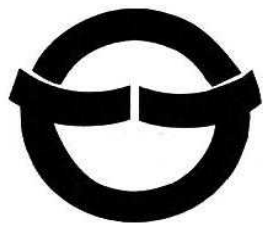
市長：馬場 弘融

【都市と農業が共生するまちづくり】

農業の発信拠点、  
(仮称)ファーマーズセンターを  
10月に設置します。

農の学校や農業体験などによる  
交流事業を行い、併設するコミュ  
ニティカフェでは、農産物や加工品  
を販売します。





# 町の出町

町長：橋本 聖二

## 【遊休農地対策、農地流動化の推進】

原発事故後、風評被害により経営が困難となった福島県の農業法人が遊休農地38.68aを農地リフレッシュ再生事業により整備し、農業経営基盤強化促進法に基づく利用権の設定、農地の流動化により経営再開いたしました。





# 府 中 市

市長：高野 律雄

## 【地産地消の推進】

市内50か所以上の農産物直売所をPRするとともに、共同直売所の整備により、安全で新鮮な府中産農産物を簡単に手に入れられる環境を整えています。また、学校給食への地場産食材出荷体制づくりを推進しています。







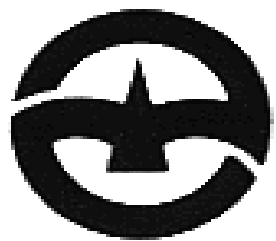
# 福 生 市

市長：加藤 育男

【農業委員会だより「福生Farmer」  
全国農業新聞賞受賞】

平成24年4月10日全国農業会議主催の第十八回「全国農業新聞農業委員会だよりコンクール」にて全国農業新聞賞を受賞しました。

今後も、読み手にとって身近で読みやすい情報誌となるように努めます。



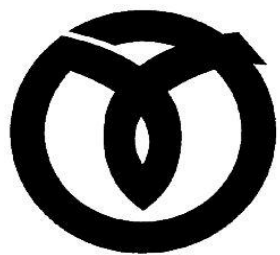
# 町田 市

市長：石阪 丈一

## 【農地あっせん事業】

市内の市街化調整区域にある遊休化した農地を町田市が仲介、あっせんし、新たな耕し手に貸付する「農地あっせん事業」を行っています。





# 瑞穂町

町長：石塚 幸右衛門

## 【農地の保全と担い手の確保】

瑞穂町では、新規就農希望者経営計画支援会議と連携し、都内における新規就農希望者の支援に積極的に取り組んでいます。

今年に入り2名の方が瑞穂町で新規就農しています。

また、担い手へも補助事業等を通じ安定的な農業経営ができるよう支援しています。





# 三 鷹 市

市長：清原 慶子

## 【三鷹市農業振興計画2022】

「農のあるまちづくり」を推進するため、  
「農のある風景の推進」や農業経営の改善、  
担い手の育成支援等を通して農産物のブラン  
ド化を支援します。

また、農とのふれあいの場の提供とその推  
進体制の整備を図ります。





# 武蔵野市

市長： 邑上 守正

## 【こうのとりのベジタブル事業】

緑豊かな景観を守り、新鮮な農産物を提供している市内農家があることや、野菜の美味しさに気づいてもらいたいと、「こんにちは赤ちゃん訪問」の際に、市内産の野菜や果物の引換券2,000円分を贈っています。



↑ 野菜券の取扱店に貼ってある看板です



# 武蔵村山市

市長：藤野 勝

## 【東京でみかん狩り】

都内でみかん狩りができます。

狭山丘陵の南斜面にみかん園が6カ所あり、皮が薄く、糖度と酸味が程よい品種の「宮川早生」のもぎとりが10月下旬頃から楽しめます。







目

黒

区

区長：青木 英二

## 【農産物品評会】

区内の農家で生産された農産物の品評会を、夏と秋の2回行っています。

少ない生産量ですが、丹精込めて作られた野菜や果物が出品され、その後の即売を楽しみに待っている区民の方々に喜ばれています。

